

高規格幹線道路の整備状況

HOKKAIDO ROADS
2018

北海道は、国土の約2割を占める広大な地域に都市が散在する、広域分散型社会を形成しています。人流・物流ともに自動車交通に依存している北海道では主要産業である農水産業や観光産業においても、全国への農水産品出荷や、周遊観光の際に長距離を移動しなければなりません。より迅速に、安全、快適に移動ができるように、早期の高速交通ネットワーク形成に向けて、重点的・効率的に整備を進めています。

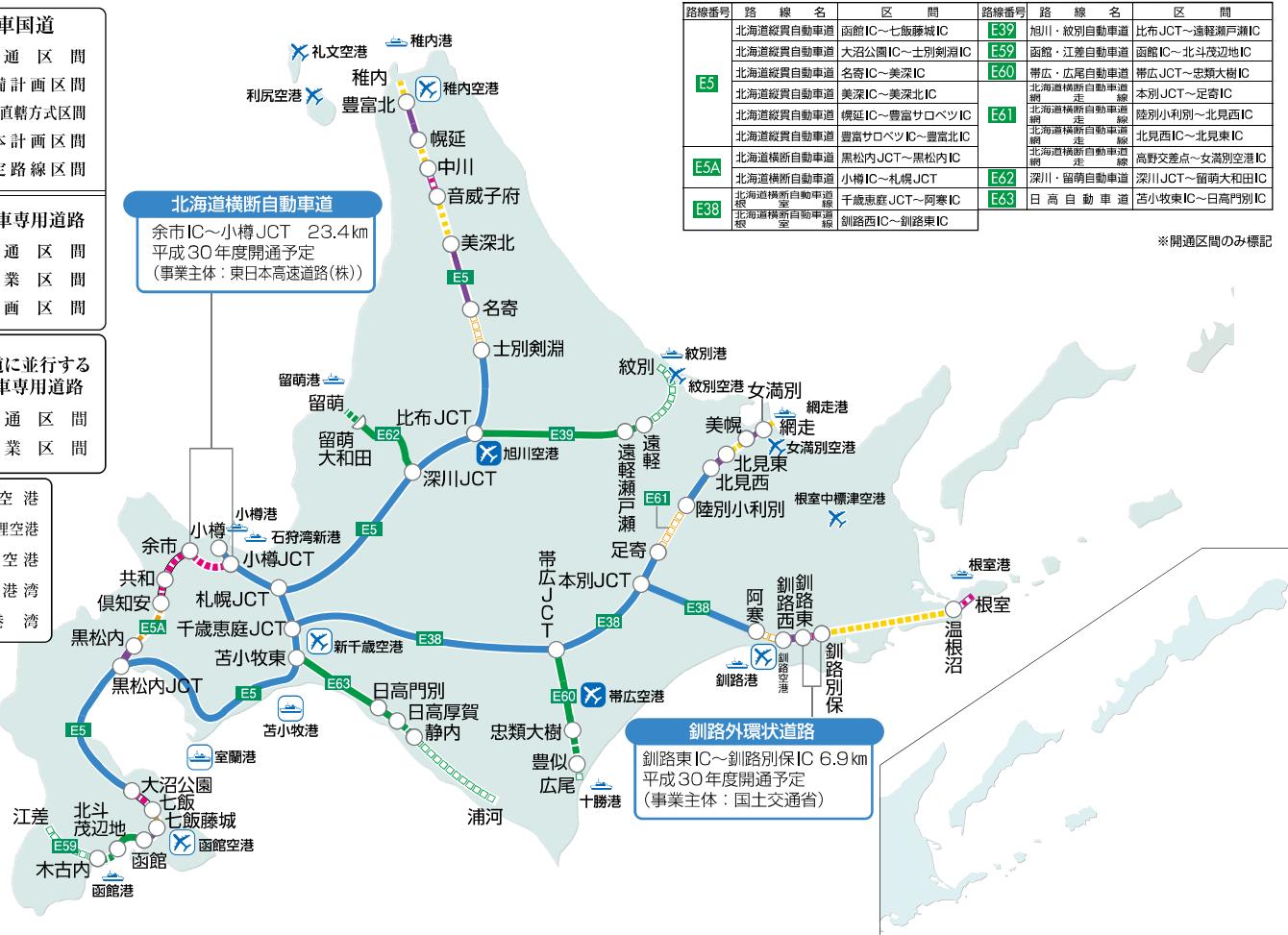
◆凡例◆

高速自動車国道	
■	開通区間
■■■■■	整備計画区間
□□□□□	うち直轄方式区間
■■■■■	基本計画区間
■■■■■	予定路線区間

一般国道自動車専用道路	
■	開通区間
■■■■■	事業区間
□□□□□	計画区間

高速自動車国道に並行する一般国道自動車専用道路	
■	開通区間
■■■■■	事業区間

■ X 国管理空港
■ X 特定地方管理空港
■ X 地方管理空港
■ 国際拠点港湾
■ 重要港湾



(平成29年度末)

路線名		起 点	終 点	延 長
高速自動車国道 (国土開発幹線自動車道等)	北海道縦貫自動車道	函館市	稚内市	681km
	北海道横断自動車道	根室市	根室市	694km
	小 計			1,375km
一般国道の自動車専用道路	日高自動車道	苦小牧市	浦河町	120km
	深川・留萌自動車道	深川市	留萌市	50km
	旭川・紋別自動車道	旭川市	紋別市	130km
	帯広・広尾自動車道	帯広市	広尾町	80km
	函館・江差自動車道	函館市	江差町	70km
	小 計			450km
高規格幹線道路合計				(計画路線) 1,825km

高規格幹線道路	総延長	(平成29年度末)		(平成30年度末開通予定延長)	
		開通延長	進捗率	開通延長	進捗率
全 国	約 14,000km	11,638km	83%	11,922km	85%
高 速 自 動 車 国 道	11,520km	8,913(954)km	77(86)%	9,056 (1,017)km	79(87)%
一 般 国 道 自 動 車 専 用 道 路 (本州四国連絡道路を含む)	約 2,480km	1,771km	71%	1,849km	75%
北 海 道	1,825km	1,120km	61%	1,165km	64%
高 速 自 動 車 国 道	1,375km	764(96)km	56(63)%	788(103)km	57(65)%
一 般 国 道 自 動 車 専 用 道 路	450km	260km	58%	274km	61%

注 ※高規格幹線道路 全国については、平成30年度 道路関係予算概要 国土交通省 道路局・都市局(平成30年1月)、北海道については、北海道開発局資料による。

※()内は、高速自動車国道に並行する一般国道の自動車専用道路で外数であるが、高規格幹線道路の計には含まれている。

※日高自動車道 日高門別IC～日高厚賀IC間 (14km) は29年度末開通延長の計に含まれていない。